

# 寝たきりのお年寄り

## アンケート実施概要

実施期間 平成4年3月～5月  
調査実施者数 303人  
回答者数 268人  
(男性102人、女性166人)

## ●性別・年齢別にみると…

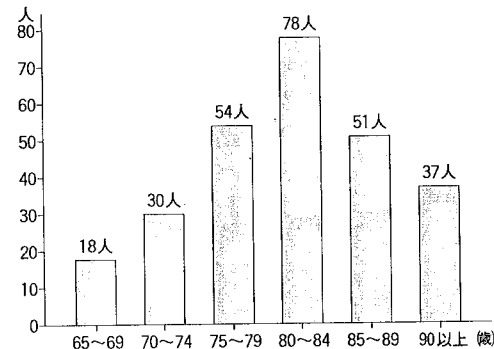
今回の調査の対象者は、家族からの相談や民生委員からの届け出により、福祉事務所や保健所で寝たきり老人として登録されている方々です。

回答をいただいた方は、女性が6割以上を占め、年齢も80歳以上の方が6割と、高齢の方が多くなっています。また4人に3人の方は在宅で介護を受けています。

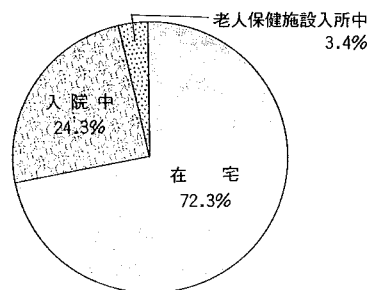
## ▶性別



## ▶年齢別



## (1) 現在在宅ですか、それとも入院中ですか。



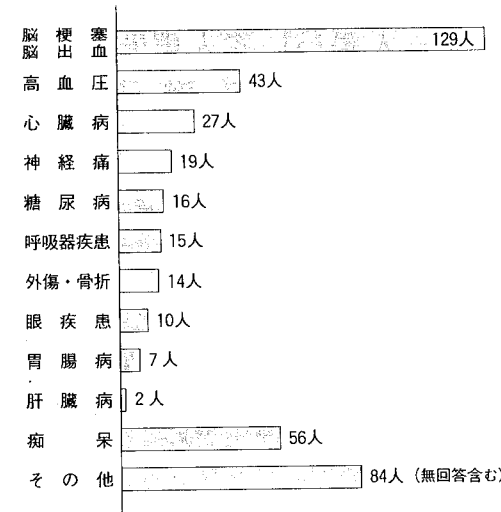
## ●健康状態はどうか

現在かかっている病気、寝たきりになった原因ともに、脳梗塞などの脳血管障害が非常に多く見られます。寝たきりになってからの期間も3年以上の方がほぼ半数と、長期化する傾向にあります。

また、ほぼ半数の方に、記憶障害・見当識障害・失禁というような、なんらかの痴呆の症状が見られます。

## (2) 現在、何か病気にかかっていますか。

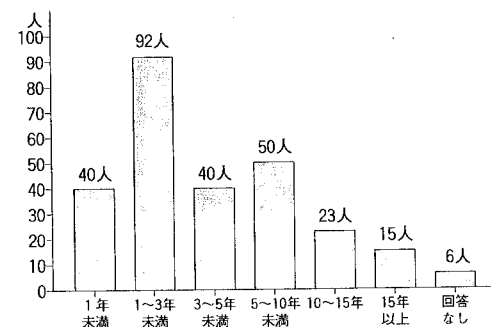
(複数回答)



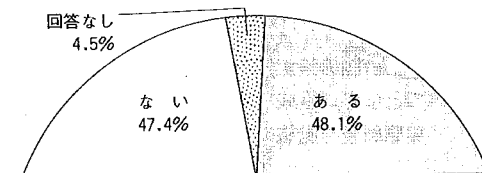
## (3) 寝たきりになった主な原因は何でしたか。

|    |       |       |
|----|-------|-------|
| 1位 | 脳血管障害 | 48.9% |
| 2位 | 老衰    | 8.6%  |
| 3位 | 骨折    | 7.8%  |

## (4) 寝たきりになってからの期間は？



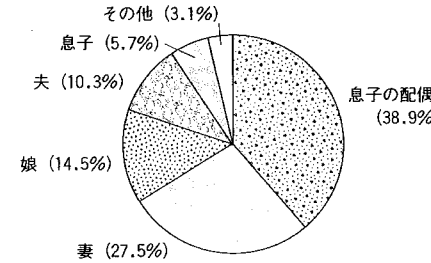
## (5) 痴呆はありますか。



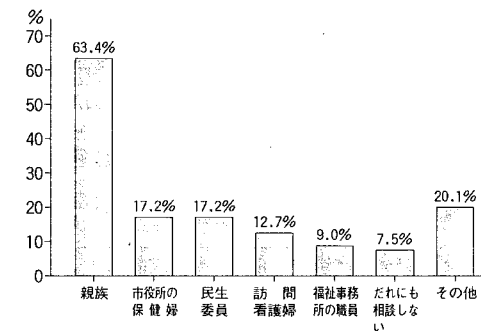
## ●介護の状況について

介護している方は、息子の配偶者・妻・娘などの女性が約8割を占めています。介護にあたっては、排せつや入浴介助の大変さのほか、心身の疲れや長い拘束時間に不自由さを感じておられる方が多く、在宅サービスの充実を求めています。一方、お年寄りは老人ホームへの入所について、約7割が入りたくないと考えています。

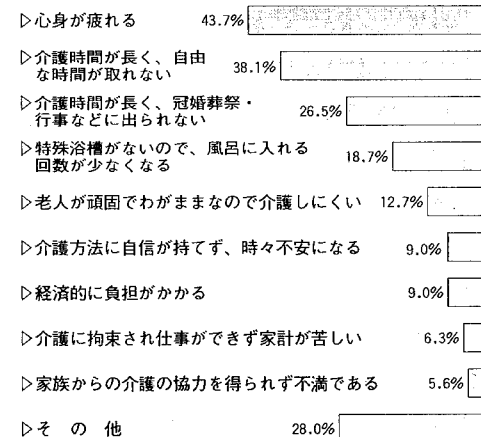
## (6) 主に介護している人はどなたですか。



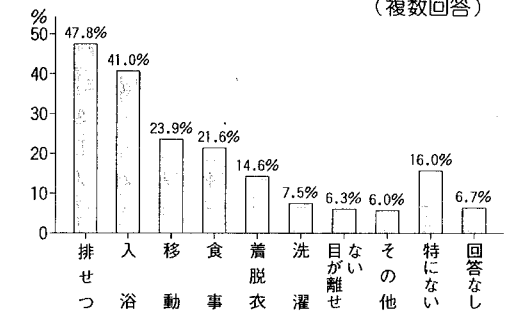
## (7) 介護者が困ったとき、同居人以外の相談相手はどなたですか。(複数回答)



## (8) 日頃介護する上で困っていることは何ですか。(複数回答)



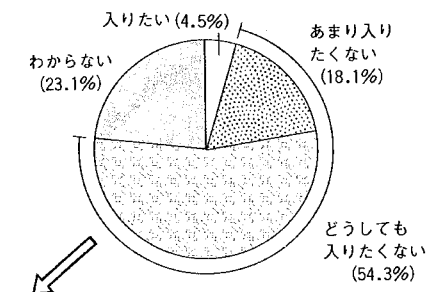
## (9) 介護していて大変なことは何ですか。(複数回答)



## (10) 援助してほしいものは何ですか。(複数回答)

|                              |       |
|------------------------------|-------|
| 介護手当ての支給                     | 32.1% |
| デイサービスセンターなど在宅介護を助ける施設の整備・充実 | 23.5% |
| 介護用具の給付・貸与                   | 21.3% |
| 家庭での入浴援助                     | 19.0% |
| 特別養護老人ホームの整備・充実              | 19.0% |
| 病院・老人保健施設など医療保健施設の整備・充実      | 18.3% |
| 医師による往診                      | 17.9% |
| 一時的な老人保護施設の整備                | 15.7% |
| 日中、老人を預かる託老所の整備              | 13.8% |
| 保健婦・看護婦による訪問看護の充実            | 13.1% |
| ホームヘルパーなど、身の回りの世話をしてくれる人の増員  | 11.9% |
| その他                          | 32.5% |
| 特になし                         | 25.7% |

## (11) 老人ホームへ入所したいですか。



## (12) 入りたくない理由は何ですか。

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 住み慣れた家や友人から離れたくない   | 77.2% |
| 大勢の人と生活し気がねするのが嫌だから | 5.3%  |
| なんとなく、わからない、その他     | 17.5% |